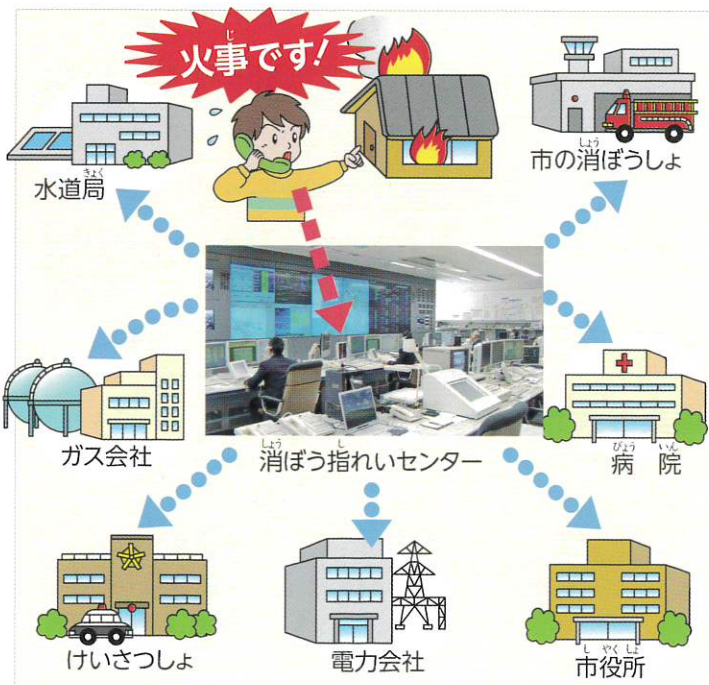


1 下の図を見て答えましょう。



(1) 119番の電話が、つながるのはどこですか。 (消防指令センター)

(2) 火事の場所が分かると、下の連らくはどこにいきますか。

水が、たくさん出るようにしてください。 (水道局)

げん場の交通整理をしてください。 (けいさつしょ)

(3) 市の消防しょについて、正しいものを2つえらんで、○をつけましょう。

- () 「1つの市には、1つの消防しょ」と決められている。
- (○) 消防しょは、早くかけつけられるようにべんりな場所や大通りにある。
- () 消防の人たちは、火事には活どうするが、さい害には活どうしない。
- (○) 消防の人たちは、交代して夜も仕事を

2 下のグラフや写真を見て、答えましょう。



(1) 次のことは、上の①~④のどれから分かりますか。□に番号を書きましょう。

火事のけん数は、年々へっている。 1

毎年、火事で死ぬ人が、かならずいる。 2

火事をへらすには、家のまわりにもえやすいものをおかない。また、火の用心の夜回りをするとよい。 4

(2) 上の①~④のグラフや写真で分かることを2つえらんで、○をつけましょう。

- (○) 1年間の出火けん数が、100けんより少なくなったのは、2010年からだ。
- () 消防くんれんで、出火けん数がへった。
- (○) 火事のけん数は、へっているのに、火事でのけが人が、ふえている。
- () これからも毎年、火事のけん数はへる。

1 消防しょについて、正しい文を2つえらんで、○をつけましょう。



- () 夜は、消防しょの明かりが消えている。
- (○) 消防の人たちは、大雨のときなどに、川の水があふれないかを見回る。
- () 消防しょにパトカーが、よく止まっている。
- (○) 消防しょは、真夜中もお正月もいつでも活どうできるようにしている。

2 下の文にあう写真をえらんで、そのしせつやきかいを書きましょう。

- 火事の場所や、きけんを人々に知らせる。 (火さいほうちき)
- 水をここから取り入れて、火を消す。 (消火せん)
- けむりや、火の広がりをふせぐ。 (ぼう火とびら)



ひじょうかいだん



火さいほうちき



消火せん



ぼう火とびら